

目標の柱	3	誰もが健やかで安心して生活できる環境づくり
基本目標(政策)	3-3	福祉と子育て環境の充実を図ります
基本計画(施策)	3-3-5	・出会いの機会の充実

	課	係
主管課・係	総合政策課	企画政策係
	教育委員会分室	生涯学習係
関係課・係		

【施策の目的と取組・現状分析】

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか? ※対象(誰が、何が、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①結婚に前向きな独身者が増える。 ②若者が集まる時間が増える。</p>																																								
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか?</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか?箇条書きで記載してください。 ①婚活イベント参加者や結婚相談者が増える。</p>																																								
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p>	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th colspan="2">令和4年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>実績値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 有配偶率(20~49歳)</td> <td>%</td> <td>-</td> <td>61.7</td> <td>60.3</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		実績値	実績値	実績値	目標値	実績値	A 有配偶率(20~49歳)	%	-	61.7	60.3	-	-	B							C							D						
	単位			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度																																		
		実績値	実績値	実績値	目標値	実績値																																			
A 有配偶率(20~49歳)	%	-	61.7	60.3	-	-																																			
B																																									
C																																									
D																																									
<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか?</p>	<p>5 令和4年度の目標値達成の見込みと方向付け</p>																																								
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th>▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>令和7年度の国勢調査に向けて有配偶者率の向上に努めていることから、現段階での評価は困難である。</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A	令和7年度の国勢調査に向けて有配偶者率の向上に努めていることから、現段階での評価は困難である。	/		B		/		C		/		D		/																						
評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																						
A	令和7年度の国勢調査に向けて有配偶者率の向上に努めていることから、現段階での評価は困難である。	/																																							
B		/																																							
C		/																																							
D		/																																							
<p>6 施策の目的に対して、今まで実施してきたことはありますか?</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・婚活イベントを実施するにあたり、参加者の意見や実行委員会のメンバーの意見を反映した婚活イベントを実施した。 ・女性登録者の増加を目的に、町内美容室等に広報用販促物(マスク)を配布した。 ・縁結びサポーターネットワーク会議を開催し、情報共有とマッチング機会の提供に努めた。 ・結婚支援をする際に気を付けなければならない若者とのコミュニケーションの取り方や、男女間でのコミュニケーション術を学んだことで、参加者のスキルアップが図られた。 																																								
<p>7 町民等の外部意見を聴取する仕組みと反映状況を記載してください。</p>	<p style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>町民を主体とした「みなみ愛's 出逢いフェスタ実行委員会」を組織し、外部の意見を積極的に婚活イベントに反映している。</p>																																								

【施策の振り返り】

<p>8 「2 成果目標」に対する有効性(成果が上がった点・問題点)</p>	<p>《成果》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・結婚を希望している方を応援する機運が高まってきている。 ・婚活イベントを開催した結果、未婚者の出会いの場の提供が図られ、多数のカップルが誕生している。 <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・婚活イベントを新聞広告やSNS、チラシ・口コミ等で呼びかけるが参加する女性が少ない。 ・結婚相談リストへの登録に対して消極的な人が多く、登録者が増えない。
<p>9 本施策の類似性</p>	<p style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>
<p>10 本施策の効率性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・婚活イベントへの参加者が少なく効率的とは言えないが、イベント終了後も丁寧にフォローやアドバイスを行うことで、カップル成立や成婚の確立は高まっている。 ・結婚相談リストへの登録者が増えることでマッチングの機会も増えることから、根気強く取り組んでいく。

【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】

<p>11 自己評価や外部意見を踏まえた施策全体の今後の方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実施内容を工夫しながら結婚を望む方に出会いの場を提供していく。 ・出会いの機会が少なく消極的な人が多いことから、出会いの機会を創出することは重要であるため、継続して取り組んでいく。 ・イベント参加者や結婚相談リスト登録者の気持ちを十分に理解しながら、婚姻に結び付けられる出会いの場を提供していく。
-------------------------------------	---

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和5年度新規事業に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)			
			事業費(千円)			
			令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
01	婚活支援事業(みなみ愛'S出逢いフェスタ)	教育委員会 分室	目的	地域の未婚者の出逢いの場を設けるため婚活支援事業を行い、カップルの成立・結婚につなげる。		
			概要	未婚者の婚活支援事業を白河市において実施した。		
			成果	婚活イベントを2回開催し、男性15名・女性10名の参加があり、7組のカップルが誕生した。		
		生涯学習係	問題	チラシや新聞等で参加を呼びかけたが、参加者が集まらず減少傾向にある。		
			対策	①継続 婚活イベントを開催し、未婚者の婚姻を推進し後継者問題、少子化対策を図る。		
			事業費	404	32	816
02	縁結びサポーター 設置事業	総合政策課	目的	人口減少対策として、縁結びサポーターを委嘱し、町内独身男女の結婚を推進する。		
			概要	縁結びサポーターを町内に配置し、独身者やその親への結婚に対する意識改革を進めるとともに、結婚希望者のリストを作成し、異性を紹介して結婚へと導く。		
			成果	令和4年度は7人の方にサポーターとして登録いただき、独身者への声かけ等の活動を行った。また、ネットワーク会議を開催して情報の共有を図った。		
		企画政策係	問題	縁結びサポーターの人数が少なく結婚相談者(登録者)数も少ないため、マッチングまで至っていない。		
			対策	①継続 恋愛や結婚に消極的な若者が増えてきているので、興味を引くようなイベント等の企画も検討する。		
			事業費	7	14	22
03	縁結びサポーター 報奨金制度	総合政策課	目的	縁結びサポーターの活動は無報酬であることから、成婚に至った際の御労苦に対して感謝の意を表するため。		
			概要	町内に定住する夫婦の仲を取り持った際に、報奨金として地域商品券50千円を支給する。		
			成果	結婚相談者(登録者)の数が少ないため成婚まで至っていない。		
		企画政策係	問題	価値観の変化や生活スタイルの多様化、人口減少等の社会情勢の変化に伴い、異性と出会う機会そのものが減少してきたことが要因と考えられる。		
			対策	①継続 結婚を後押しする体制を維持し、出会いの場の創出に努める。		
			事業費	0	0	0
04	結婚新生活支援 事業	総合政策課	目的	結婚に伴う経済的負担を軽減し、結婚の希望をかなえ、婚姻数の増加につなげる。		
			概要	夫婦共に婚姻日における年齢が39歳以下で、世帯所得が4,000千円未満の新規に婚姻した世帯に対して、新生活に係る住居費及び引越費用に対し、300千円を上限に補助する。		
			成果	2件の申請があり、174千円を補助した。		
		企画政策係	問題	公共施設や町内関係施設等にマスクを配布するとともに、婚姻届けを提出する際に制度の説明等を行い制度の周知を図りましたが、まだまだ制度が広く理解されていない。		
			対策	①継続 引続き制度の周知を図る。		
			事業費	0	100	273
05	結婚支援事業	総合政策課	目的	結婚に対する機運の醸成と、結婚に対して前向きな人の増加につなげる。		
			概要	今どきの結婚事情と結婚世代の若者の考え方や異性間コミュニケーション術について学んだ。		
			成果	結婚支援をする際に気を付けなければならない若者とのコミュニケーションの取り方や、男女間でのコミュニケーション術を学んだことで、参加者のスキルアップが図られた。		
		企画政策係	問題	結婚相談者及び縁結びサポーターとして活動していただける方の登録が少ない。		
			対策	①継続 福島県との共同婚活イベント等の実施に向けた検討を進める。		
			事業費	445	393	330
06			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
07			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
08			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
事業費の合計(千円)			856	539	1,441	4,652